

－ 効率のよい泳ぎを身につけよう！ －

速く泳ぐためには、がむしゃらに泳ぐよりも、効率のよい泳法を身につけることが大切です。

<泳ぎの効率性の目安>

ストローク回数	スピード (タイムから)	泳ぎの効率性
↓ 減	↑ 速くなった	↑ 大幅アップ
	→ 変わらず	↑ アップ
	↓ 遅くなった	タイムによる (要検討)
→ 変わらず	↑ 速くなった	↑ アップ
	→ 変わらず	→ 変わらず
	↓ 遅くなった	↓ ダウン
↑ 増	↑ 早くなった	タイムによる (要検討)
	→ 変わらず	↓ ダウン
	↓ 遅くなった	↓ 大幅ダウン

※ タイムは体力・体調の状況によって変わります。泳いだ感覚を大切にしましょう。

<観察のポイントと練習例(クロール編)>

★ しなやかなで力強いキックを身につけよう！	
<input type="checkbox"/> 太ももの付け根から動かしているか	【練習例】 ・腰掛キック (目で確認) ・壁キック (友達と補助) ・板キック ・背面キック など
<input type="checkbox"/> 足の甲で水をとらえているか	
<input type="checkbox"/> ムチのような しなやかな動きがきているか	
<input type="checkbox"/> アップキックで膝が曲がっていないか	
<input type="checkbox"/> リズミカルに力強く打っているか	
★ 水をしっかりとらえ、推進力のあるストロークを身につけよう！	
<input type="checkbox"/> 指と指が適度が開いているか	【練習例】 ・スタンド (バランスポール) ・フル (グレイカビート板使用) ・フィストドリル
<input type="checkbox"/> 肘を立てて、腕全体で水をとらえているか	
<input type="checkbox"/> 加速度をつけてかけているか	
<input type="checkbox"/> 肩の付け根から動かす大きなストロークがきているか	
★ 抵抗の少ない姿勢で伸びのある泳ぎを身につけよう！	
<input type="checkbox"/> けり出すときにストリームラインがつかれているか	【練習例】 ・け伸び (運動観察) ・け伸びキック～スイム ・ワンハンドアップキック ・サイドキック
<input type="checkbox"/> 体の軸 (頭-背骨) が安定しているか	
<input type="checkbox"/> 腰が落ちているか	
<input type="checkbox"/> 足が浮いているか	
<input type="checkbox"/> 腕は進行方向 (肩の延長線上) に真っ直ぐ伸ばしているか	
★ 泳ぎのリズムに合わせた、抵抗の少ない呼吸の仕方を身につけよう！	
<input type="checkbox"/> 横向き呼吸動作がきているか	【練習例】 ・壁・板を使って横向き呼吸 ・サイドキック呼吸 (板)
<input type="checkbox"/> ストローク (ローリング) の動きに合わせた呼吸がきているか	
<input type="checkbox"/> 泳ぎのスピードにあわせて動きの大きさを呼吸がきているか	

○ 手と足のタイミングについて

基本的には、1ストローク (腕を左右1回ずつかく) の間に6回キックを打つ6ビートが基本ですが、最初はあまり意識せず、リズミカルなキックを心がけましょう。

